

11/5
2010年第1058号
(毎月5、15、25日発行)

橋下府政で廃止・縮小された 歯科関連施策

【廃止】

- ・年末年始歯科医療体制確保事業
- ・エイズ予防対策歯科医師会補助事業
- ・障がい者口腔保健活動促進事業
- ・障がい者歯科保険医療従事者歯科医師、歯科衛生士確保事業
- ・歯科技工士研修事業補助
- ・在宅寝たきり老人等訪問歯科事業

【縮小】

- ・口腔衛生対策費
- ・障がい児(者) 歯科診療事業費
- ・歯科技工士試験関係費

指導や医療助成の改善求め 11・25大阪府と交渉

橋下府政で歯科施策の廃止相次ぐ



協会が毎年行っている大阪府との交渉が11月25日(午前10時)正午、場所・大阪府庁に決まった。今年は①医療費助成の拡充②国保の広域化反対③審査指導の改善④歯科保健・医療提供体制の改善などを求めて交渉する(概要2面)。小澤力副理事長・政策部長が、当日の出席を呼びかけている。

橋下知事は、「改革」と称して府民施策を削減してきたが、口腔保健事業も例外ではない。知事就任以降、6事業が廃止され、3事業が大きく予

算削減された。在宅寝たきり老人等訪問歯科事業や障がい者歯科関連の2事業は廃止。年末年始歯科医療体制確保事業やエイズ予防対策歯科医師会補助事業、歯科技工士研修事業補助といった歯科医師会や技工士会への補助も同様に廃止された。口腔衛生対策費は5割以上も削減され、障がい児(者) 歯科診療事業費も予算カットされた。3年間で廃止・削減された歯科予算額は、累計6319万円である。

橋下知事は「財政難」

をあげる一方で、WTC関連に116億円もの巨費を投入している。大型プロジェクトは点検したといながら今後も実施予定であり、その予算額は主要なものだけでも359億円にのぼる。シャープと関連企業には244億円の補助金が出されるなど、大型開発と大企業への優遇策を執行する財源つくりのための府民施策の切り捨てである。

8月に発表した「財政構造改革プラン(素案)」は、失敗した財政再建計画を踏襲し、加速させるものだ。ナショナルミニマムとして国が福祉事業の責任(全財政負担)を負うべきとして、府民施策の削減を大きく掲げている。医療費助成制度も国が実施すべきとして、完全に投げ出している。同プランからは、府として府民に果たすべき役割がまったく見えてこない。

大阪府が財政健全化方針を打ち出した96年時点では、負債残高が3兆円程度だったが、10年度当初予算では5兆円を超えている。無駄な大型事業を削減し、府民施策切り捨ての方針から一刻も早く

い転換が求められる。今年も、この点ははっきりと求めている。府民生活が厳しくなるなか、歯科への受診抑制にますます拍車がかかり、府民の口腔崩壊が懸念される。会員の先生方

には、ぜひ患者の実態を直接、大阪府に届けるため、交渉への参加を願いたい。

◆ ◆ ◆
出席を希望される先生は、必ず協会事務局までご連絡ください。

保険でよい歯科が国会要請 窓口負担減や診療報酬増迫る

窓口負担減や診療報酬増迫る

協会が加盟する「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」は10月21日、国会要請行動を実施した。協

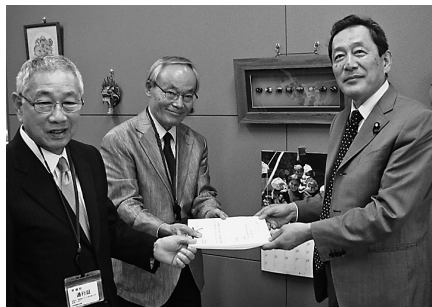
会から伊津准弘理事長、山上紘志副理事長、三井泰正理事、古田光行・宮本辰雄両監事ら11人が大

阪選出議員を訪れ保険でよい歯科医療の実現を要請した。面談議員は、服部良一衆院議員(社民)、

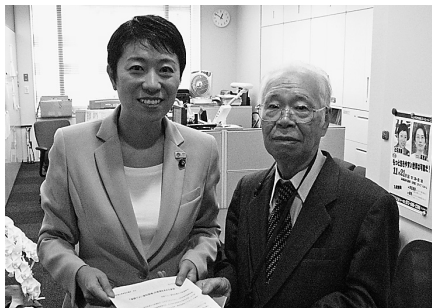
伊津理事長・山上副理事長は服部議員に、政府



竹本直一衆院議員(自民)



服部良一衆院議員(社民)



辻元清美衆院議員(無所属)

先進国並みの医療費に

5千人超が雨をつき訴え

10・21国民集会

社会保障費を大幅に増やし、医療・介護の拡充を求める「10・21国民大会」が東京・日比谷野外音楽堂で開かれ、医師や歯科医師、看護師ら医療関係者5千人以上が結集した。協会からは伊津准弘理事長、山上紘志副理事長、三井泰正理事、古田光行・宮本辰雄両監

事、事務局らが参加し、医療・介護の拡充を求める「10・21国民大会」が東京・日比谷野外音楽堂で開かれ、医師や歯科医師、看護師ら医療関係者5千人以上が結集した。協会からは伊津准弘理事長、山上紘志副理事長、三井泰正理事、古田光行・宮本辰雄両監

事、事務局らが参加し、医療・介護の拡充を求める「10・21国民大会」が東京・日比谷野外音楽堂で開かれ、医師や歯科医師、看護師ら医療関係者5千人以上が結集した。協会からは伊津准弘理事長、山上紘志副理事長、三井泰正理事、古田光行・宮本辰雄両監

事、事務局らが参加し、医療・介護の拡充を求める「10・21国民大会」が東京・日比谷野外音楽堂で開かれ、医師や歯科医師、看護師ら医療関係者5千人以上が結集した。協会からは伊津准弘理事長、山上紘志副理事長、三井泰正理事、古田光行・宮本辰雄両監

事、事務局らが参加し、医療・介護の拡充を求める「10・21国民大会」が東京・日比谷野外音楽堂で開かれ、医師や歯科医師、看護師ら医療関係者5千人以上が結集した。協会からは伊津准弘理事長、山上紘志副理事長、三井泰正理事、古田光行・宮本辰雄両監

事、事務局らが参加し、医療・介護の拡充を求める「10・21国民大会」が東京・日比谷野外音楽堂で開かれ、医師や歯科医師、看護師ら医療関係者5千人以上が結集した。協会からは伊津准弘理事長、山上紘志副理事長、三井泰正理事、古田光行・宮本辰雄両監

事、事務局らが参加し、医療・介護の拡充を求める「10・21国民大会」が東京・日比谷野外音楽堂で開かれ、医師や歯科医師、看護師ら医療関係者5千人以上が結集した。協会からは伊津准弘理事長、山上紘志副理事長、三井泰正理事、古田光行・宮本辰雄両監



安心の医療の実現を求めて雨の中集まった参加者=10月21日、東京都内

地域医療の確保を③患者・利用者負担を軽減し、安全・安心の医療・介護の充実を④の3点を求めるアピールを参加者で確認した。

集会には、高橋千鶴子(共産)、阿部知子(社民)、服部良一(同)の3人の国会議員が参加し、願署名への協力を呼びかけた。保団連の「歯科医療に関する市民アンケート」には、62人が回答した。20代の女性は、「治療費がいくらかかるか心配で、通院するのをためらってしまう」と署名に協力した。

また、タレントの山田邦子さんが登場し、乳がんを患った経験から「こ

こに頼る(医療従事者の)皆さんに倒れられると私たち患者はどうしようもなく、なっちゃんうんでね」と話し、医療改善を求める参加者にエールを送った。

医師や看護師など医療現場から実態や改善運動の取り組みが報告された。

最後に①医療費を先進国(OECD)並みに確保し、社会保障制度の拡充を②医師・看護師・介護職員を大幅に増やし、

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)

2010技工士ゼミナール 12月5日(日)開催

【時間】 午後1時15分～5時
【会場】 エルおおさか 【費用】 1000円
【内容】 第1部・臨床経験発表
第2部・シンポジウム「海外委託技工現状と今後の展望『裁判でわかったこと、国、日技の考え、私達の思い』」
パネリスト・脇本征男氏(歯科技工海外委託問題訴訟原告代表)ほか
【主催】 大阪歯科技工士連絡会
【共催】 大阪府歯科保険医協会
※お申し込みは協会事務局まで

歯界

アメリカ人は新教徒が多いがカトリックもイスラムもおり、トータルではほぼ100%になる。日本の宗教別の信者分布は外国人には理解しにくい100%以上である。

この複数の宗教を持つというからかと思っただけで、必ずしもそうと言えない。

諸外国と比べて日本の葬儀の費用はダントツで高額であるらしい。

多宗教国の日本で、葬式は仏式が多い。高額の費用は寺でなく葬儀会社に流れるとの寺の言い分もあるらしいが、どちらか慣例の中で真面目に地道な仕事をしている。

最近では他業種と同様にシェア拡大を目指して新商品を低価格で提示する葬儀業者もある。その背景には長期の不況による節約志向がある。

外国から「お金教」と見間違えられようと派手な葬儀が減って国際水準に近づくのは自然の理だが、貧富の差の拡大傾向に歯止めが掛からないのは深刻な社会問題だ。

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)